

(原文のまま掲載)

風信雲書。秋晴れの候。このたびは遠路のところ、当地までお越しただきたいへん嬉しうございました。

遠く三陸海辺の町に満天の星、半弦の月のもと、まと火が灯り輝きました。秋田のだまこ鍋は自慢の郷土料理ですが、山田町で頂戴した合川「だまっこ」は格別至高の味わぬです。十人で一日がかり、三千個余こねたといふ御苦労に感銘した次第です。更に生徒会より貴い御芳志をお預かり致しました。学校祭バザーや募金活動を通して、多くの方々から御協力をいただいたと伺いました。大きな大きな御支援に心より御禮申し上げる次第です。

当地の人たちは、多く家を失い、仕事を失い、家族を失い、又友人を失って生き残つて、気が付いたのは、助け合うことの大切さです。「鈴木善幸記念教育基金」は、震災等で困窮しているけれども進學をめざす學徒を支援して参りました。わたし共の活動はごくささやかなものですが、皆さまお一人お一人から寄せられた御声援が当地の學徒たちの進路の希望の灯となりますようこれからも勤めて参ります。

「おれもやるからおめもやれ」といふ、まと火交流プロジェクトから、多くの方々が良い経験を積むことができ、楽しい交流を学ぶことができました。お世話になった合川町の皆様、御協力をいただいた方々にどうか宜しくお伝えくださいませ。

鈴木善幸記念教育基金

事務局担当 山田町 平泉 宣

合川中学校生徒の皆様 小笠原茂人先生

参加者の感想（一部抜粋）

- 山田町の海はとてもきれいで穏やかでした。しかし、震災の時はこの海が多くの死者を出したと思うと、驚きと恐怖でいっぱいになりました。
- 山田町には、さら地や荒れ地の悲しい風景が広がっていました。この地の人々はあんなにつらいことがあったのに笑顔で私たちを迎えてくれました。「人間って強いな」と思いました。
- 「おいしい」「きれいだ」「ありがとう」という言葉を聞くことができ、たくさん笑顔も見ることができ、とても心が温くなり元気をもらいました。
- 仮設住宅で涙ながらに当時の様子を語っていただいた時は、私も泣きそうになりました。被災した方々の深い悲しみが伝わってきました。
- 平泉先生の話の「私もやるからあなたもやれ」「困っている人を助けられる」の2つを心に刻んで、私もこれからやっていきたいと思う。



宇宙と一体になる座禅！



山田の中学生とだまこ作り



まと火のトーチ棒作り



だまこのおいしさに笑顔



おいしくなるよう心をこめて



裕太朗くんから平泉先生へ